



PGM 世界ジュニアゴルフ選手権 日本代表選抜大会

沖縄予選 沖縄国際 GC (沖縄県)

予選大会結果のお知らせ

<PGM 世界ジュニアゴルフ選手権 日本代表選抜大会 沖縄予選>

◇2015年3月30日(月) 天候:晴れ

◇沖縄・沖縄国際 GC (15-17歳男子7027ヤード、パー72ほかカテゴリー別)

◇出場28人

<沖縄予選 概況>

15-17歳の部男子で、高野健汰(沖縄・本部高2年)が8オーバー80ながら、1位で決勝大会(5月5~7日、岐阜・花の木GC)出場権を獲得した。出場が2人だったため、スコアカット基準の80以下で回って1位が条件だったが、最終18番で2メートルのパーパットを沈めてギリギリのスコアに収めた。同女子は出場1人だったが、スコアカット基準に満たなかった。13-14歳の部では、男子が高江洲琉生(沖縄・コザ中1年)、女子は荒川怜郁(沖縄・高江洲中1年)がトップだった。11-12歳の部女子では比嘉里緒菜(沖縄・志真志小6年)が74の好スコアで回り、石原果楓(沖縄・浦城小6年)と同スコアだったが、18番からのカウントバックで2年連続の決勝大会進出を決めた。

<沖縄予選 予選結果>

決勝大会進出者は以下の通り。*敬称略

▽15-17歳男子

【1位】高野健汰(沖縄・本部高2年) = 80

▽13-14歳男子

【1位】高江洲琉生(沖縄・コザ中1年) = 80

▽同女子

【1位】荒川怜郁(沖縄・高江洲中1年) = 81

▽11-12歳男子

【1位】又吉鷹丸(沖縄・大山小5年) = 80

▽同女子

【1位】比嘉里緒菜(沖縄・志真志小6年) = 74

▽9-10歳女子

【1位】石原渚裳(沖縄・浦城小4年) = 81

<沖縄予選 ハイライト1>

◇15—17歳の部男子 ◇沖縄・沖縄国際GC（7027ヤード、パー72）

高野健汰（沖縄・本部高2年）がトップ通過を果たした。参加者が2人だったため、決勝大会（5月5～7日、岐阜・花の木GC）進出のスコアカット基準80以下で回り、1位にならなければならなかった。前半43で折り返したが「ショットをコントロールしようと1番手大きいクラブを打って失敗した。後半はその距離を打つようにした」と切り替えた。10番で奥4メートルを決め、11番では残り80ヤードの第2打を2メートルにつける連続バーディー。「通過できそうな感じになったのでドキドキしていた」と緊張した。最終18番、手前にショートしてアプローチも2メートルと寄らず。ここまで8オーバーで「これを入れたら行ける」と強気に打ってパーをセーブした。大阪出身で、本部高に「ゴルフ留学」。寮生活を送っている。「大阪弁から標準語に直して、それから沖縄の言葉にするのがけっこう大変でした」という。183センチの長身で素材は一級品。「経験をもっと積みたい」と、世界を視野に入れている。

<沖縄予選 ハイライト2>

◇11—12歳の部女子 ◇沖縄・沖縄国際GC（5830ヤード、パー72）

比嘉里緒菜（沖縄・志真志小6年）が2オーバー74と「自己ベスト」で2年連続トップでの決勝大会（5月5～7日、岐阜・花の木GC）に進んだ。4番パー3で1メートルに付けるバーディーを奪い、14番までパープレー。「15番でバンカーから寄らなくて、3パットしてしまって」とダブルボギーにしたのを悔やんだ。石原果楓（沖縄・浦城小6年）と74で並んだが、18番からのカウントバックで1位が決まった。昨年は決勝大会で「グリーンが速かったのと、アンジュレーションのあるところからのショットがダメダメだった」と、12位と不本意な結果に終わった。「徹底的に傾斜からのショットを練習した」と、いまでは自信をつけた。「今度は距離の長いバンカーショットを練習していきたい」と課題をつくり、世界ジュニア日本代表を目指す。

<沖縄予選① ハイライト3>

◇13—14歳の部女子 ◇沖縄・沖縄国際GC（6409ヤード、パー72）

荒川怜郁（沖縄・高江洲中1年）が「危なかった」といいながらも、決勝大会（5月5～7日、岐阜・花の木GC）出場権を獲得した。参加2人のため、スコアカット基準82以下が適用されて「上がり3ホールボギーにしたらやばいと思うと、こっち打ったらどうしようとか、考えてしまった」と振り返る。16、17番をパーで切り抜け、安心したのか、最終18番をボギーにしたものの、81とクリアし、1位通過だった。この予選は2度目の出場。「去年は100近くたたいてしまった（99）ので、リベンジの意味もあった」という。当時直していたグリップもしっかりくるようになり、ドライバー飛距離も250ヤードに伸びた。「でも、もう少し距離が欲しいです」と、意欲を見せていた。



写真： 左／高野健汰（15—17歳の部男子）、中央／比嘉里緒菜（11—12歳の部女子）、
右／荒川怜郁（13—14歳の部女子） 写真クレジット：© I J G A 2 0 1 5